

うだみおこ
宇田実生子の佐倉市議会通信

(会派) 佐倉市民オンブズマンひまわり会



令和2年8月15日発行 ひまわり通信第14号

皆さまの健康が一番大切

宇田みおこは行政に対し、皆さまの生活支援の充実に努めるよう、皆さまの声を伝えてまいります。

医療の最前線で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さま、感染リスクがある中で働く介護従事者の皆さまに心から感謝申し上げます。

市内カラオケ店における新型コロナウイルス感染症患者の集団発生、佐倉老幼の館スタッフ、佐倉市民体育館利用者、小学校教職員、小学校教育者の感染者も確認され、佐倉市内感染者数は急増しています。感染された方々の早期の回復を心よりお祈りいたします。

残念なことに、感染者の方やそのご家族、医療関係者の方々に對する不当な差別や誹謗中傷、心ない書き込み等がSNS等で広がっています。

新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。差別や偏見、いじめは絶対にあってはならないことです。不確かな情報に惑わされることのないように、冷静な対応をお願い申し上げます。

不安な日々が続きます。微力ながら力を尽くしますので、この危機をともに乗り越えてまいります。

市議報酬削減案 議員報酬は皆さまの税金 削減必須

市議報酬及び市長給与の10%削減求める特例条例案を提出

さくら会、公明党、自由民主さくらの反対により否決

新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の危機に直面し、市の財政状況・市民生活の苦しい現状に鑑みて、コロナ対策財源確保のため「議員報酬及び市長等特別職（副市長・教育長・上下水道管理者）給与各10%削減に関する特例を求める条例案」を提出した。

多くの自治体が経済的損失を受けている住民と痛みを分かち合い、現状を克服しようとする思いから市長報酬、議員報酬の削減を決定している。

残念ながら我が佐倉市議会では、さくら会、公明党、自由民主さくらの反対により、否決された。

賛成 10

松島、川口、高橋、宇田、稲田、玉城、木崎、五十嵐、萩原、藤崎。

反対 17

齋藤寛之、石井、押木、鍋田、密本、岡野、徳永、山本、斎藤明美、敷根、高木、平野、石渡、久野、岡村、櫻井、中村。

議長為田 *敬称略 議席番号順

西田市長の「削減」熟慮の結果に期待する

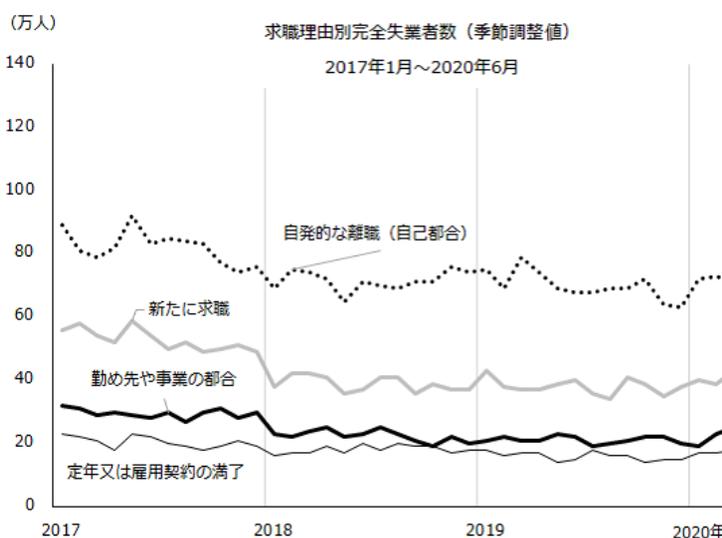
*6月1日付け読売新聞千葉版より

市長給与・手当24市「削減」八千代長等は削減を決定。

「削減」を熟慮している西田三十五市長。

「市民と痛みを分かち合う方法の一手段である」と理解しているが、財源確保必要性など、ただちに削るといふ結論には至っていない」としている。

新型コロナウイルス感染症拡大により 勤め先や事業の都合による完全失業者数が急増



資料出所 総務省統計局「労働力調査(基本集計)」

総務省6月末発表の労働力調査 完全失業者198万人、前年同月比33万人増、増加幅リーマンショック影響以来の大きさと報告された。

政務活動費の一律減額は好ましくない

令和2年6月1日号で、私は政務活動費を全額返納したことをお知らせした。

しかしながら政務活動費(年額48万円)は、市議の活動に必要な経費であり、議員一律の減額は市議の活動を狭める可能性がある。

政務活動費については、個々の議員の自由意思で返納が可能であり、佐倉市議会議員の政務活動費の一律減額の意図は私にはないことをご理解頂きたい。

宇田みおこ佐倉市議会報告 令和2年6月定例会

**新佐倉図書館建設工事費約37億円
図書館よりコロナ対策が最優先！**

請願第6号

宇田賛成

不採択

コロナ対策最優先の予算執行を行うため、新佐倉図書館建設工事の入札を延期し、建設費用をコロナ対策に充てるよう求める請願

賛成理由

①コロナ禍の長期化に伴い、市民の生活様式・意識の大きな変化が予想され、コロナ前の設計施設が、完成時に市民の求める新佐倉図書館になりえるのか、現時点では判断することは非常に難しい。

②市内の新型コロナウイルス感染者が急増している。現時点での市民生活も市内事業者の経営状況もとても厳しい。またこの状況が続くことが予想される。さらに、市独自の支援策を迅速かつ的確に講ずるための市独自の財源はないに等しい。このような状況下で、新佐倉図書館建設工事のために37億円支出は無謀としか考えられない。

③コロナ対策最優先の予算執行を行うため、新佐倉図書館建設工事の入札を延期し、建設費用をコロナ対策に充てることを求めたこの請願は、多くの市民の気持ちに沿ったものと考えられる。

市民の日々の暮らしを守ることを最優先に

新型コロナウイルスのワクチンが開発され、市民生活が以前のように安定し、加えて佐倉市に建設のための財源の確保が可能な場合に、改めて検討することを求める。

委員会のインターネット中継の必要性を痛感

一般市民の請願者発言(5分)が許可されなかった。

許可するか否かの文教福祉常任委員会の押し問答には辟易した。許可反対はさくら会、自由民主さくら議員。私自身過去に何度も同様の体験をした。私の場合、委員長が発言を許可せず押し問答もなかった。大抵は、無言

↓採決↓否決の流れであった。

平成27年12月議会に委員会等のインターネットによるライブ中継に関する陳情が提出されているが、その必要性を痛感した常任委員会傍聴だった。

**別居・離婚には様々な理由・ケース
別居親のDV・虐待等を危惧**

陳情第3号

宇田反対

採択

別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める陳情

反対理由

①陳情理由に「別居親も子どもの成長にかかわっていくことで離婚後の子どもの精神的負担を和らげ、子どもの心の支えとなる」と断言している。しかし、別居・離婚には様々な理由・ケースが考えられる。子どもの精神的負担を和らげるために別居・離婚を選択する場合もある。この場合、別居親が、別居・離婚後も子どもの成長にかかわっていくことが、子どもの心の支えとなるとは限らない。

②法整備されることで、配偶者等からDV・虐待を受けていた親子が、配偶者等と定期的に接触を持つことに強制力を持つ。「親子の断絶を防止することを目的とした法整備」が、新たなDV・虐待の被害を生む恐れがある。

③「親子の断絶を防止する」ことは一般的に正しいと捉えがちであるが、子どもは親を選べず、親も子どもを選ぶことはできない。極端な例ではあるが、実際に親子による殺害事件も発生している。したがって、「親子の断絶を防止する」ことが、一概に正しいとは考えられない。

佐倉市議会は、法整備を求める意見書を国に提出

母として到底容認できないが、賛成多数で可決され、佐倉市議会として法整備を求める意見書が国に提出された。

意見書には、4 養育計画の作成義務化 共同養育計画の作成を離婚時の義務とし、離婚の成立要件とすること。養育費の取決めと共に、子供と離れて暮らす親に年間百日以上の面会・養育を義務化すること。と明記されている。

配偶者等からDV・虐待を受けている場合等において、この離婚の成立要件を満たすことができるとは考えにくい。この意見書に賛成した議員の見識を問いたい。

令和2年6月定例会 議案 賛否一覧 (敬称略)

議案名	採決結果	さくら会	公明党	自民さくら	市民ネット	共産党	藤崎	宇田	高橋	稲田	玉城
請願第6号 コロナ対策を最優先の予算執行を行うため、新佐倉図書館建設工事の入札を延期し、建設費用をコロナ対策に充てるよう求める請願書	不採択	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○
陳情第3号 別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める陳情	採択	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
議員提出議案 別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める意見書	可決	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○
議員提出議案 令和2年度における議会の議員報酬及び特別職の給与の特例に関する条例の制定について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 感染症の基準病床数の増床を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 消費税率5%への減税を決断するよう求める意見書	否決	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○
議員提出議案 コロナ禍による生活困窮者の住宅支援の充実を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

平和への思いを込めて 去る8月6日広島、8月9日長崎と75回目の原爆の日を迎えました。

そして間もなく75回目の終戦の日を迎えます。8月15日(土)開催の佐倉市平和式典は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し、規模を縮小して開催されます。残念ながら市民の皆様はご参加いただけませんので、ご注意ください。

戦争や核兵器による惨禍を二度と繰り返さないために、原爆死没者・戦没者のご冥福と世界の恒久平和の実現を祈念しましょう。